



## 2027年2月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年7月10日

上場会社名 エコートレーディング株式会社

上場取引所 東

コード番号 7427 URL <https://www.echotd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 豊田 実

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経理・システム本部長 (氏名) 小野 善治

TEL 06-6396-8250

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2027年2月期第1四半期の連結業績(2026年3月1日～2026年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年2月期第1四半期	27,285	2.9	8	96.1	7	96.5	6	
2026年2月期第1四半期	26,508	0.8	206	35.6	207	36.2	131	37.7

(注) 包括利益 2027年2月期第1四半期 78百万円 ( %) 2026年2月期第1四半期 164百万円 ( 18.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年2月期第1四半期	1.03	
2026年2月期第1四半期	21.78	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年2月期第1四半期	43,769	12,008	27.4
2026年2月期	38,899	12,178	31.3

(参考) 自己資本 2027年2月期第1四半期 12,008百万円 2026年2月期 12,178百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年2月期		15.00		15.00	30.00
2027年2月期					
2027年2月期(予想)		15.00		15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2027年2月期の連結業績予想(2026年3月1日～2027年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	54,500	3.1	555	18.0	554	18.5	371	18.3	61.09
通期	110,000	4.0	1,150	3.6	1,147	3.6	758	2.6	124.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - 以外の会計方針の変更 : 無
  - 会計上の見積りの変更 : 無
  - 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年2月期1Q	6,114,546 株	2026年2月期	6,114,546 株
期末自己株式数	2027年2月期1Q	42,125 株	2026年2月期	41,525 株
期中平均株式数(四半期累計)	2027年2月期1Q	6,072,893 株	2026年2月期1Q	6,035,738 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況.....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況.....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が下支えとなり緩やかに回復しました。一方で、中東情勢の緊迫化や為替・金融資本市場の変動、さらには物価上昇の継続による個人消費への影響など、今後の動向に注意する必要があると、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

ペット業界におきましては、ペットの家族化（ヒューマニゼーション）が定着し、健康やウェルネスにフォーカスした高付加価値商材・サービスの伸長が牽引し、継続的な市場成長を果たしております。しかしながら、様々な物価上昇に伴う生活者様の節約意識の高まり、サプライチェーン全体における人件費・原材料費・物流費などのコストの増加により、ペット市場を取り巻く経営環境は依然として厳しい環境が続いており、収益確保に向けた事業環境は一段と厳しさを増しております。当社グループでは、既存の製品やカテゴリにおける着実な利益獲得と共に、次世代を見据えた新たな成長戦略の構築が必要になっております。

当連結会計年度は当期（2027年2月期）より始動した新中期経営計画に基づき、前期までに断行した「選択」と「集中」による事業ポートフォリオの最適化を土台として、新たな成長ステージへの移行を推進しております。単なる価格競争とは一線を画した価値訴求の提案・活動の徹底を継続しており、成長戦略のコンセプトとして

「CED（Communication/Connect、Education/Entertainment、Design、Data science）」をアップデートし、従来の要素に「Connect（つながる）」と「Data Science（データサイエンス）」を追加しております。当社独自の圧倒的なデータ分析基盤を活用し、安全・安心、そして栄養・健康をプロデュースすることで「世界一のペットカテゴリ企画会社」の実現を加速させ、更なる成長に向け挑戦を続けてまいります。

ペットフード・ペット用品の卸売事業につきましては、単なる商品供給にとどまらず、メーカー様が開発した商品を単なる「物」ではなく「作品」として大切に扱い、その価値を正しく伝える提案力を武器にお取引先様との関係深耕を図っております。

イベント事業につきましては、生活者様にコト消費を提供する場として『みんな大好き！！ペット王国2026』を2026年5月2日から3日にかけて開催いたしました。ペットとの生活の素晴らしさや、ペットと暮らす効用を実感・体験出来る『人とペットのふれあいの場』を提供するイベントとして本年は昨年以上の生活者様にご来場頂いております。前年に好評を博したペット目線での気づきを提供する体験型コンテンツ「ペットのきもち研究所」などを継続・拡充し、体験いただいた生活者様からは高評価を頂いております。

一方、ペッツバリュー株式会社では、店舗開発事業におけるサービスレベルを向上させることに注力したものの、契約形態の一部変更等により管理店舗数は201店舗となっております。

株式会社I&Iでは、お客様へのプロモーション戦略の強化並びに新たなチャネル開拓へ注力し、卸売事業として商品に様々な価値を付け、お客様の心を惹きつける販売促進企画に注力いたしました。オリジナルブランド「ShareZ：シェアーズ」から発売した「まごころごはん」は多くの生活者様に支持され着実に販売数は増加しております。今期よりグループ内での商品開発機能を株式会社I&Iに集約し、「あ！これいいね」をコンセプトに生活者様のニーズを捉えた価値ある商品開発を継続してまいります。2026年秋には株式会社ファンケルより引き継いだペットフードブランド「GOODISH：グーディッシュ」をリニューアルし、上市する予定です。

当社グループの各事業は、企業理念である「人とペットの真の共生」に向けて、各事業ともにペットオーナー様の新習慣の定着やペットの健康にフォーカスしたウェルネス市場のプロデュース、サステナビリティ活動等により、多角的な市場創造に注力してまいります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、ペットフード・ペット用品の卸売事業における企画・提案が功を奏し、前期までの減少基調から反転し272億8千5百万円（前年同期比2.9%増）となりました。一方、継続的な物流コストの上昇や一部のお得意先様における取引内容の変更等の影響により、営業利益は8百万円（前年同期比96.1%減）となりました。

経常利益は7百万円（前年同期比96.5%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は6百万円（前年同期は1億3千1百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ48億7千万円増加し、437億6千9百万円となりました。これは、主に現金及び預金が13億3千5百万円、受取手形及び売掛金が25億1千2百万円、商品が11億5千8百万円それぞれ増加したことによるものであります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ50億4千万円増加し、317億6千1百万円となりました。これは、主に未払法人税等が1億3千4百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が29億8千6百万円、短期借入金が19億7千5百万円、未払金が2億5千7百万円それぞれ増加したことによるものでありま

す。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億6千9百万円減少し、120億8百万円となりました。これは、主に利益剰余金が9千7百万円、その他有価証券評価差額金が7千2百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年4月10日付「2026年2月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、今後の業績の動向を踏まえ、修正が必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,230,654	7,566,644
受取手形及び売掛金	24,055,898	26,568,044
商品	3,517,431	4,676,337
貯蔵品	12,205	10,821
未収入金	2,639,381	2,654,777
その他	153,977	111,722
貸倒引当金	△8,774	△16,294
流動資産合計	36,600,773	41,572,052
固定資産		
有形固定資産	957,399	964,931
無形固定資産	251,782	278,183
投資その他の資産	1,089,091	954,276
固定資産合計	2,298,274	2,197,392
資産合計	38,899,047	43,769,444
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,305,779	23,292,364
短期借入金	1,650,000	3,625,000
未払金	3,726,837	3,984,185
未払法人税等	187,791	53,573
賞与引当金	87,121	171,989
その他	330,090	281,278
流動負債合計	26,287,620	31,408,391
固定負債		
その他	433,010	352,630
固定負債合計	433,010	352,630
負債合計	26,720,631	31,761,021
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,030,822	2,030,822
資本剰余金	1,988,610	1,988,610
利益剰余金	7,844,338	7,746,982
自己株式	△45,384	△45,384
株主資本合計	11,818,386	11,721,030
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	360,029	287,391
その他の包括利益累計額合計	360,029	287,391
純資産合計	12,178,415	12,008,421
負債純資産合計	38,899,047	43,769,444

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)
売上高	26,508,424	27,285,163
売上原価	23,612,651	24,506,194
売上総利益	2,895,773	2,778,968
販売費及び一般管理費	2,689,665	2,770,885
営業利益	206,107	8,083
営業外収益		
受取利息	397	434
受取配当金	5,214	5,461
業務受託料	7,179	7,260
その他	1,753	3,393
営業外収益合計	14,545	16,551
営業外費用		
支払利息	10,636	12,252
その他	2,378	5,082
営業外費用合計	13,015	17,334
経常利益	207,637	7,299
特別利益		
投資有価証券売却益	—	15,460
特別利益合計	—	15,460
特別損失		
固定資産除却損	—	889
会員権評価損	—	1,000
特別損失合計	—	1,889
税金等調整前四半期純利益	207,637	20,869
法人税、住民税及び事業税	97,985	36,548
法人税等調整額	△22,326	△9,417
法人税等合計	75,658	27,130
四半期純利益又は四半期純損失(△)	131,979	△6,261
非支配株主に帰属する四半期純利益	543	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	131,435	△6,261

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	131,979	△6,261
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32,205	△72,637
その他の包括利益合計	32,205	△72,637
四半期包括利益	164,184	△78,898
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	163,640	△78,898
非支配株主に係る四半期包括利益	543	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自2025年3月1日 至2025年5月31日)及び当第1四半期連結累計期間(自2026年3月1日 至2026年5月31日)

当社グループは、ペット関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)
減価償却費	23,093千円	23,517千円